



一汁一菜の器展

二〇一三年六月二十八日(金) — 七月十六日(火)

会場 風の沢ギャラリー

開館時間 一〇時〜一七時

休館日 水・木曜日



泉田之也
井上哲治
加藤晋
金沢英徳
須藤圭太
樽見浩
南洞史郎
安田修平
安田美代

大西左朗
小牧あやこ
高山愛
武井亜依
竹口要
田中太
田中哲也
中村裕太
西村充
松井利夫
山田浩之

一汁一菜の器展

2013.6.18 ~ 7.16

食と器の再考

東日本大震災の支援活動を通してはじまった一汁一菜の器プロジェクト。東のために西のものづくりが立ち上げた器による支援は、徐々に形を変えてきてます。しかしもし、この震災がなければ現代の食について、またそれを受ける器についてこれほど深く考えたでしょうか？「食」とは生命の維持のためだけではなく、日常の生活の豊かさに感謝し、生きることのありがたさを感じることができる時です。そして「器」はそのための大切な道具となります。食卓から文化を育み、生きる活力を生み出してもらいたい。このプロジェクトにはそんな思いが込められています。

郷土料理とうつわ交換会

日時： 7月6日(土)10:00 - 終日

内容： 東北の郷土料理と器の交換会。東北の食文化の再考を行うためのアーカイブを集め、食の復興に役立てたいと「郷土料理とうつわ交換会」をいたします。当日は器交換所が風の沢に仮設されていますので、家で作ってきた自慢の郷土料理をタッパに詰めて持ってきてください。

里山交感ダンス

日時： 7月6日(土)15:00-16:00 お話「里山」
16:00-17:00 里山交感ダンス
17:00-21:00 飲み語り

講師： 森繁哉

内容： 里山の役割と文化についてのお話を聴き、里山を全身で感じ表現する森先生のダンスをご覧ください。その後は、みんなで飲み語りましょう！

料金： 2,500円

一汁一菜ランチ

期間： 6月28日(金) - 7月16日(火)

内容： 風の沢周辺のお店2店舗で、一汁一菜の器を使ったランチが楽しめます。

丸勝(和食)
栗原市一迫真坂町東 181-2
TEL0228-52-2028
休み：不定

カフェキッチン オレンジ(洋食)
栗原市築館薬師 4-1-45-2F
TEL0228-22-0410
休み：日曜日



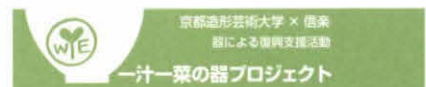
風の沢
KAZENOSAWA

宮城県栗原市一迫片子沢外の沢11
0228-52-2811 www.kazenosawa.jp
open・10:00 ~ 17:00 close・水木



一汁一菜の器とは

「七寸皿・飯碗・汁碗・湯呑」を1セットとしたもの。一汁一菜は粗食の意味で用いられてきたが、近年では日本の伝統に基づいたバランスのとれた食として見直されている。



W(west)からE(east)を応援するプロジェクト。「ふたば」は大地に芽生える希望、新しく生まれた西と東の関係を、そして、WE(私たち)は日本の復興を目指して一緒に頑張りたいという意味を込めた。



森繁哉とは

もりしげや。1947年山形県大蔵村生まれ。現代舞踊家。元東北芸術工科大学教授。身体芸術論、東北文化論専攻。大蔵村を本拠地に活動し、村人と「すすき野シアター」を運営。映画に「大蔵村、踊る男」(1999年)、著書に「踊る日記」(新宿書房)、入澤美時氏との共著に「東北からの思考〜地域の再生、日本の再生、そして新たな協働へ」(新泉社)などがある。



風の沢とは

宮城県栗原市の里山にある、茅葺き屋根の家を利用したミュージアムとギャラリーです。古い建物、里山と現代アートという異質なものの融合が季節を通じ、どのようにみえるかを考えています。